

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー	深山さつき・原千裕・樺澤耕平・高平恵・福島誠子・小森美緒・出口利行・荒木伸隆・坂井夏七海
------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	8人	1人	人	9人

前回の改善計画

カンファレンスの時間は設定はせず、その時間の状況に応じて開催時間を調整する。また司会進行はリーダー業務とし、可能な限り開催することを前提とする。

前回の改善計画に対する取組み結果

状況に合わせて開催するよう調整を行った。平日の午後から開催するが多く、情報共有に努めることができた。しかし、令和4年12月以降、人員不足と感染症による対応を行うためカンファレンスを行う時間の確保が難しく開催する機会が減少した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？		8	1		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		9			9
③	本人がまだ慣れていない時に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	3	6			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	8			9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・職員全体でカンファレンスを行う意識を持つことができている。
- ・情報の共有はメモ・カンファレンスノート等を利用しなんとか把握ができている。また、必要としている支援もカンファレンスで共有し、実施するよう努めている。
- ・新規利用者の情報など事前に共有することができている。
- ・情報共有することで不安や心配を抱えるご利用者やご家族へ、傾聴やお声掛けや気遣いを意識して対応することができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・毎日のカンファレンスはできていない。（職員不足）
- ・細かなケアはスタッフ不足や時間の無さから実施できていない。
- ・カンファレンスの進行はケアマネが行うため、不在時は開催されなかった。
- ・利用者様の情報を事前に共有することができない時がある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

その日のカンファレンスの開催時刻を設定し、その時間に職員が集まるよう業務を調整する。また、司会進行は早出者が行い可能な限り開催する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 1 月 20 日 (14:00~14:30)
2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	深山さつき・原千裕・樋澤耕平・高平恵・福島誠子・小森美緒・出口利行・荒木伸隆・坂井夏七海

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	3人	6人	人	人	9人

前回の改善計画	1回のカンファレンスで解決するのではなく、様々な視点で改善策を模索する。情報収集は全職員でおこない、情報共有ノートに記載することで、周知とカンファレンスによる改善をおこなっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアマネや各利用者担当職員から情報を収集し、個人ノートやカンファレンスにて情報を共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかつていますか？		3	6		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？	1	5	3		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	3	5		9
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	1	5	3		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスを通して、利用者様のニーズや問題に対して周知できている。 ・日々の関わりを持つようしている。 ・知り得た情報は、カンファレンスや個人ノートを使い共有することができた。 ・積極的にカンファレンス参加し、必要としていることや困っていることなどを発信できた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・本人のニーズに応えられている利用者、応えられていない利用者がいる。 ・業務に追われて、利用者様とコミュニケーションを取ることができず、ニーズの把握がなかなかできないこともある。日々の関わりが薄い。 ・利用者全員の目標やゴールが把握できていない。 ・一人ひとりの目標やしたいことが把握できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	職員は各担当利用者と積極的に関り、情報を収集し発信を行う。 カンファレンスや個人ノートにて、情報共有を行っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 1 月 20 日 (14:00~14:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	深山さつき・原千裕・檍澤耕平・高平恵・福島誠子・小森美緒・出口利行・荒木伸隆・坂井夏七海

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	人	人	9人

前回の改善計画	変更点はカンファレンスを通じて情報共有をおこない、変更点は朝の申し送りでも確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果	カンファレンスにて支援内容の変更点など情報共有ができている。 朝の申し送りでは日勤者が揃っていない日もあり、なかなか朝礼での情報共有は難しい状況である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	8		9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか?	4	5			9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか?		7	2		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	7			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できますか?	1	7	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・朝礼、昼礼を実施し情報共有をおこなっている。 ・日々のちょっとした介助や2人介助が必要になったときに細目に声をかけて会話をするよう心掛けた。体調の変化や身体の不調に気付くことができた。 ・自力摂取が難しくなった利用者様の食器を変更検討、検証を重ねた結果、自力摂取できるようになった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・浴槽の中に入りたいと言われる利用者様に対し、身体的な竜で浴槽へ入れてあげられていない。 ・本氏の以前の暮らし方については情報が薄いと感じる。 「以前の暮らし方」について情報収集ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
朝と昼の申し送りで情報共有を行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 1 月 20 日 (14:00~14:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	深山さつき・原千裕・櫻澤耕平・高平恵・福島誠子・小森美緒・出口利行・荒木伸隆・坂井夏七海

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	1人	人	9人

前回の改善計画	在宅生活を支えるうえでご家族とも情報共有をおこない、チームとしてケアを実践していく。送迎中など地域の方々との交流や地域活動を通じて、介護事業所であることの認識を高める。
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアマネ、看護師、介護士ともに、ご家族様と情報共有ができるよう対面や電話連絡などを実施できている。できている。 地域清掃を実施。本年はエフ・ステージとわかるようビブスを準備し地域清掃時に着用するようのおこなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	3		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		8	1		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	2	6		9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		6	2	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の店を利用。定期的にケーキを注文し、特別に出前をして頂けるよう掛け合うことができた。 ・ご家族様からの電話やこちらから電話する際には、本氏の現状をお伝えするように意識している。特に感染症予防のため、面会規制を行っているため。 ・訪問や送迎時、短時間でもご家族様・地域住民の方々と情報共有を行いニーズの把握に努めている。(在宅時の様子なども伺うようしている。) ・買い物支援や病院受診時の時に地域の方へ挨拶を積極的に行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係までは把握できていない。 ・利用者様のこれまでの生活スタイルや日々の過ごし方の把握ができない。 ・認知症で独居の方の家出の様子の把握が難しい。 ・外部(在宅)利用者様の自宅での過ごし方を知らないことが多い。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者様と地域の店へ買い物支援や同行を実施し、地域の方々との交流を行い、介護事業所であることの認識を高める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 1 月 23 日 (14:00~14:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	深山さつき・原千裕・檍澤耕平・高平恵・福島誠子・小森美緒・出口利行・荒木伸隆・坂井夏七海

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	3 人	5 人	1 人	9 人

前回の改善計画	地域にある資源のリストを作成し、目的に応じて繋がりが持てるようにする。 包括支援センターや自治会、民生委員などを通じて、地域の資源発掘をおこなう。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 毎月、自治会に参加することができています。年間行事にも参加することができています。(精霊船等) 民生委員より、利用者様の情報収集、共有を行っています。 本年度より、“こども 110 番の家”の登録を行いました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	6		9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	6	1		9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	7			9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	1	6	2		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様に合わせ、通い・訪問・宿泊の柔軟なサービス提供できている。 自治会、民生委員との交流できている。 状態に合わせてその日のサービス支援内容も変更などおこなっている。 認知症の方が在宅生活を安全におこなえるよう、包括支援センター・民生委員等の方々の協力を得ながら解決策を考えることができている。 入浴対応でない方でも尿臭が強かったり、衣類汚染している場合は臨機応変に対応実施できた。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 自治会や民生委員等の関わりを持つスタッフの偏りがあった。関わりがないスタッフも居た。 カンファレンス等の情報共有の場が設けられず、文字だけでの共有になってしまることがあった。情報を全員で共有できていないこともあった。 地域資源を使うことができていなかった。地域資源のリストを作成できなかった。 一部利用者へ宿泊サービスの利用ができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	地域にある資源のリストを作成し、目的に応じて繋がりが持てるようにする。 包括支援センターや自治会、民生委員などを通じて、地域の資源発掘をおこなう。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 1 月 23 日 (14:00~14:30)
6. 連携・協働	メンバー	深山さつき・原千裕・樋澤耕平・高平恵・福島誠子・小森美緒・出口利行・荒木伸隆・坂井夏七海

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	1人	2人	9人

前回の改善計画

職員と協力して、オンライン開催されている会議や研修会へ参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・オンライン研修にできる限り参加することができた。(夜間の研修参加は少なかった)
- ・日中の業務などを分担し、できる限り研修や会議に参加できる体制を整えた。
- ・訪問リハビリのオンライン診療等にも出席することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		3	4	2	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2		6	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1		2	6	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	1	7	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・日中おこなわれるリモート研修に参加することができた。することができた。
- ・自治会に参加している。
- ・オンラインだけでなく、医師や看護師、薬剤師と利用者様の情報共有に努め、身体や疾患について情報共有をおこなっている。おこなっている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・感染症予防のため、外部の行事などがない。また、感染症予防のため、イベント参加を控えている。
- ・感染症対策のため外部からの入館規制をおこなっており、訪問や慰問面会を規制している。
- ・自治会には決まったスタッフが参加するため、介護員の参加はない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

感染症対策を行いながら、外部の行事やイベントへ参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 5 年 1 月 23 日 (14:00~14:30)
7. 運営	メンバー 深山さつき・原千裕・樋澤耕平・高平恵・福島誠子・小森美緒・出口利行・荒木伸隆・坂井夏七海

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	4人	2人	1人	9人

前回の改善計画

資源ごみ回収など地域の活動に参加し、地域への貢献度を上げる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 火曜日の朝に自治会で段ボール回収時に、エフ・ステージ桜馬場で出た段ボールを出している。
(毎週出せるときと出せていない時があった)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	2	5	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	2		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	4		9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	2	5	1	9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 職員全体で段ボール回収の意識を高めることができた。
- 自治会への参加できている。自治会だよりへ漢字の掲載を実施している。
- 自治会活動への参加できている。
- ゴミステーションの管理などで地域貢献できている。できている。
- 利用者及びご家族様や地域の方からの苦情や意見に関して、直ぐに情報共有している。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 職員全体での地域活動への参加ができていない。
- 業務優先になり、積極的に地域とかかわりが持てていない。(地域とのかかわりが薄い)

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

資源ごみの回収などの頻度を上げ、地域への貢献度を上げる。
回収日に出せるよう、スタッフ間で連携を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 1 月 23 日 (14:00~14:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	深山さつき・原千裕・樋澤耕平・高平恵・福島誠子・小森美緒・出口利行・荒木伸隆・坂井夏七海

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	人	4人	1人	9人

前回の改善計画

資格を持たない介護職員が居るため、会社の助成金制度などを利用した資格取得を促す。
法人内の資格である介護（ケアスター）、接遇（サービススター）において、現在取得している資格のワンランクアップを目指す。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 資格を持たない介護職員の初任者研修の受講ができた。
- 法人内の資格取得のための対策講座を受講するよう促し、受験に向けて呼びかけを行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	5	2		2	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	1	2	2	9
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	1	6	9
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	3	5	1		9

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 研修や対策講座に参加することができた。
- 法人内の資格取得のため受けた試験では、全て合格できた。
- リモート研修にも参加できている。
- 職場内外の研修へ参加し質の向上に努めている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 法人内の資格ワンランクアップできていない。（不合格だった、受験していない）
- 家庭の事情（子供が小さい等）もあり、研修へ参加できていない。受験できていない。
- 感染症予防のため、外部の研修に参加できていない。
- 職員によってリスクマネジメントに対する認識が異なっている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

資格を持たない介護職員が居るため、会社の助成金制度などを利用した資格取得を促す。
法人内の資格である介護（ケアスター）、接遇（サービススター）において、現在取得している資格のワンランクアップを目指す。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 5 年 1 月 23 日 (14:00~14:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー 深山さつき・原千裕・樋澤耕平・高平恵・福島誠子・小森美緒・出口利行・荒木伸隆・坂井夏七海

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	人	1人	9人

前回の改善計画	入浴や排泄をおこなう際は、利用者様に配慮した声掛けをおこなう。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束委員会にてスピーチロックの予防の呼びかけポスターを掲示した。 虐待防止委員会にてアンケートを実施し、職員の意識を高めるよう働きかけた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3			9
②	虐待は行われていない	8	1			9
③	プライバシーが守られている	5	4			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	1	3	2	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	5			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 虐待や身体拘束にあたる行為は行っていない。 スピーチロックをおこなわないよう意識している。 入浴時に服を脱ぎたくない(入用拒否)と言われる方にバスタオルを巻くなど、言葉以外でも工夫しプライバシー保護に努めることができている。 研修などに参加し、身体拘束・虐待の理解を深めることができている。 身体拘束、虐待に関し、研修や委員会活動を実施し、職員の意識向上ができている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 「ちょっと待ってください」等の声掛けがある。強い口調が聞かれることがある。(業務多忙のため) 成年後見制度に関してはケアマネが行うので、介入していない。 排泄介助時などプライバシーに配慮できていないことがある。 難聴の方のトイレ誘導時など、大きな声で誘導することがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	高齢者虐待防止法に基づいた知識を高め、ご利用者様へ配慮した支援を実施する。